

新市名称候補の主な理由一覧

栃南(とちなん)	
	主な理由
1	3町が栃木県の南に位置するため
2	3町だけの合併では、小さくまだ大きくなる可能性があると思うので、その時県の南にある町だから
3	気象、立地条件等すぐれた地域。明るさと栃木県の南部をイメージする。
4	県外の方からも栃木県の南の地域と容易にわかる。3町の名称に偏らない。語感がよい。将来栃木市と合併しても残る可能性がある。
5	県外の人にも分かり易い(場所を説明し易い)
6	県政は北部重視。企業誘致も立地条件から中央を南部に向けさせる為、合併は好機。従って県に南部ありと認めさせよう。
7	県南というのが頭に浮かび何となく
8	県南に風光明媚の3町の合併。心のよりどころを県内に新風吹き込むのは今度は南部から
9	この3町は県南に位置し、穏やかな気候に豊まれ、南風の言葉があるようにぬくもりを感じる。
10	所在地がわかりやすい、簡単明瞭で書きやすい
11	地理的に一番簡単で、イメージにぴったりだから
12	地理的にイメージしやすく、なじみやすく、栃南高がある。
13	栃木県の南部に位置している。明るく希望に満ちた町
14	栃木県の南部に位置している。簡単明瞭。
15	栃木県の南部に位置している。県の木が栃の木
16	栃木県最南の為、また頭に「栃」がつく市は少ないから
17	栃木県最端に位置し、栃木市の南にあり地理的にも最も馴染み受け入れ易い名称
18	栃木県と栃木市の南に位置し、他県から見ても判り易い
19	栃木県と栃木市の南部に位置している。栃木南高校もある。
20	栃木県南端部に位置している。単純ですが存在感がある。
21	栃木県南部に位置し、小山・栃木・佐野・足利市と共に県南部を代表する都市となる。
22	栃木県南部に位置し、発展性ある街をめざして
23	栃木県南部に位置していることから、わかり易い名称で
24	栃木県南部に位置する三町。栃の字と南部をあわせて
25	栃木県南部のイメージがすぐ判る。
26	栃木県の最南端です。東京の人々に栃木県の最南端と説明して、そこに渡良瀬遊水地がある町とってようやく解ってもらえた。日本のどこの人にも解るように。
27	栃木県の最南端の市でわかりやすい
28	栃木県の南にある文化・自然の豊かな街。語調もよく親しみのある市名で説明の要なしである。
29	栃木県の南に位置し、地理的に新市として知名度を図る上で有効であり、語呂も良く親しみやすい。
30	栃木県の南に位置し、県南を代表する市に!
31	栃木県の南に位置し、栃木南高校が存在しているから
32	栃木県の南に位置し、なおかつ栃木市の南であるから
33	栃木県の南に位置し大平町・岩舟町・藤岡町の一文字も使わずに、響きの良い名称だと思う。
34	栃木県の南に位置し環境豊かな町であり、わかりやすい。
35	栃木県の南に位置し新市名にふさわしい。
36	栃木県の南に位置して、イメージにピッタリ
37	栃木県の南に位置している。語呂がよく呼びやすい。大平町にある栃木南高が新しい市の高校として明確になる。
38	栃木県の南に位置しているからと将来を見越して
39	栃木県の南に位置し、どなたが読んでも分かり易く親しまれると思う。
40	栃木県の南に位置しわかり易い。3町のうちのどの町にも片寄らない。呼称しやすい。
41	栃木県の南部にあって、歴史と文化に富み、加えて自然に恵まれた中で、新星都市として栃の木のように根を張り、今後益々機能の充実躍進を期待して
42	栃木県の南部にあり全国のどこの人でも栃木県の市である事がわかる。
43	栃木県の南部に位置し、3町を生かす名がないので
44	栃木県の南部に位置し、県南地方での大きな発展を
45	栃木県の南部に位置し、県を代表する市に発展することを願って
46	栃木県の南部に位置し、語呂が良い。字画は末広がりでエースナンバー。
47	栃木県の南部に位置し、自然豊かな町
48	栃木県の南部に位置しますので全国的にも所在は、解ってもらえると思います。
49	栃木県の南部に位置する市ということからポピュラーで一番わかりやすいかも
50	栃木県の南部に位置している。栃木との広域合併も視野に入れて
51	栃木県の南部に位置している。分かり易く覚えやすい
52	栃木県の南部に位置している。優しく覚えやすい。
53	栃木県の南部を意味し、南は気持ちが暖かくゆったりと感ずる。
54	栃木県の南部を強調した名
55	栃木県の南部を強くPRできると思う。
56	栃木県の南西部に位置しているし、栃木市の南にあたるから覚えやすい。

## 新市名称候補の主な理由一覧

57	栃木県の南に位置し、新市の名前でどの地域かが他の地域の人でもわかりやすい。
58	栃木県の南に位置している。栃南市と聞いてすぐ場所がイメージでき浸透しやすい。隣接した所に知名度の高い栃木市がある。
59	栃木県の南端に位置し、南という漢字の暖かさを付け加えた。
60	栃木市最南に当たるから。三町の旧名にあたりさわりのないから
61	栃木市の南部に位置し町には歴史に彩られた
62	南国の花が咲き誇る明るい新しい市のイメージ
63	日本中に知ってもらう為に、栃にこだわって
64	久しく慣れ親しんだ栃の字と南という字がいいと思います。
65	明治17年まで栃木町は県都でした。その伝統は今尚県名として残っています。その南方の地にひろがる新しい市、それが栃南市です。

### しもつけ(しもつけ)

主 な 理 由	
1	3町に共通する由緒ある名前
2	3町のすばらしい夢が全国の人にわかってもらいたいと思って
3	県内で「しもつけ」のついた市町村が無いところから
4	古代の国名、下野の国から
5	古代より親しまれてきたしもつけの名がふさわしいと思い
6	この地域とつながりのある名で、日本古来の名は美しい響きをもっている。
7	この地域は下野国 郡と称され、しもつけという言葉になじみが深い
8	この地に相応しく、子供たちに親しめるよう平仮名で
9	古来から下野の国と呼ばれ3町が合併することにより「しもつけ」の名に相応しい、県南の市になる。
10	古来より産業文化の中心地に下野国と発展したことにより
11	古来より下野の国と呼ばれ、J Aとも一致し耳慣れした親しみがある。
12	下野国からイメージした
13	親しみやすくひらがなにしました。
14	下野の一国、栃木県の南にあり、しもつけの国にふさわしい名前である。
15	下野の国、栃木を象徴する街になってほしいし、大人から子供までわかり易くするように「しもつけ」で
16	下野の国にちなみひらがなで!
17	下野の国にふさわしい
18	下都賀郡が消えてしまうのは悲しいから
19	下都賀郡でするので相応しい
20	下都賀郡のことと、昔は下野の国と言ったこと。ひらがなの方が良い。
21	下都賀郡を頭の片隅に残しておきたい。
22	下野の国から、大人も子供も親しみ易い。
23	下野の国から、響きも良く親しみやすい。
24	下野の国としての中央でもあり後世に残したい。
25	下野の国をイメージした名称で3町に共通している。
26	下野の国を象徴。だれもが読め親しめるひらがなを使用した。
27	下野の県に久しく大きな市名として市民の皆様にも愛されて、又将来性ある豊かな市になると思います。
28	しもつけの言葉は親しみもてるから
29	下野の里を表面に出して現代風に
30	地理、歴史的に知られている。
31	栃木県といえば下野、栃木県を代表する市に成長する事を願って
32	栃木県南部の下野。昔から歴史を大切にしながら、新しい時代を創造出来る市
33	栃木県の旧国名で、県の主要都市になるように
34	栃木県の旧国名からと下都賀を残したいから
35	栃木県の旧国名である下野。万葉集でも詠われた三叢山が下野国に入った旅人を迎えたという話を聞いたことがある。このような歴史ある市にしもつけの名称はふさわしい。
36	栃木県の旧国名の下野をだれもが読める親しみ易いひらがなにしました。そして自然豊かな町がイメージ出来る。
37	栃木県の旧名。歴史と文化、伝統を重んじる豊かな郷土を表せると思う。
38	栃木県のことを昔は下野といていたことから、また、21世紀ということでひらがなにしました。
39	栃木県のこの辺一帯を下野と昔いていたので
40	栃木県の古来よりの国名に由来します。ひらがな書きでやさしい。
41	栃木県の下野をとりました。栃木県南の市として益々の発展を祈念しての理由です。
42	栃木県の代表として新しく出発
43	栃木市にも近いので、新しい栃木のイメージで、現在駅はあるが地所は無いのでは?
44	なんとなく、J Aしもつけと同じじゃだめですか
45	古くからの名称で、すぐイメージできる。
46	古くからの名称で親しみやすい
47	万葉時代からこの地は「しもつけ」と称され万葉の古歌にも詠まれており、いまでもこの地に住む多くの人に親しまれています。

## 新市名称候補の主な理由一覧

48	万葉集にも詠まれる等、豊かな文化が育まれてきた。文化と緑と心の豊かさを、次の世代に引き継いでほしいと言う願いをこめて
49	万葉の時代からこの地方は下野の国と呼ばれていたの。
50	昔、下野の国と呼ばれていたことと、下都賀郡内ということで下野が良い。
51	昔から下野の国とよばれ、親しみがある。
52	昔からの名残りを市名で未来に伝えたい。
53	昔のよき時代を想いだれにでもわかるような市合併して、だれにでもわかるような市になってほしい。
54	昔は下野の国と呼ばれていたから、読みやすくひらがなで
55	昔は下野の国だったから。郷土料理の「しもつかれ」から
56	歴史ある3町が合併し歴史あるしもつけの名にふさわしい。
57	歴史的県南の代表名詞
58	歴史的にこの地域の地名として知れているから
59	歴史的に下野国として栄えた地域であること。JAしもつけの基盤となる地域で両方相まって発展する可能性を秘めている。
60	歴史的に古くからのこの地の呼び名
61	歴史に良く出てくる名下野の国である。平和と安定が記されており、名前に重みと誠実さが感じられる。
62	歴史を感じさせるゴロも良い名だと思います。3町共通に由来があるから。「下野」は読みづらいから
<b>みかも(みかも)</b>	
<b>主 な 理 由</b>	
1	3町が合併される時、三叢山が市の中心になり、近くには花センターがあり、道の駅やその他の計画も聞かされています。万葉集にも詠われている三叢山が、歴史的な文化の市としての象徴になると思います。
2	三町の中に位置し万葉集にも読まれている。
3	3町の中心で万葉集にも読まれ、これから発展して行く感じがする。
4	3町の中心に位置する三叢山は、古くから多くの人に愛され親しまれてきた。新しい市もこの山のように誰にも愛されそして皆が幸せになれるように願って
5	3町の中心に位置する三叢山は、古くから多くの人に愛され親しまれてきた。四季折々の風景は潤いと安らぎを与えてくれる。新しい市もこの山のように誰にも愛されそして皆が幸せになれるように願って
6	3町のほぼ中心に存在する「みかも山」に由来。万葉集などで有名。最近流行のひらがなで
7	3町の山が連なっており、三叢の山が万葉のふるさとであることから、東京から関東平野を北上した時、最初の山が三叢山である。それから岩船山・太平山と連なっている。
8	3町は太平山・三叢山・岩船山を背に万葉の里。慈覚大師生誕の地
9	いにしへの歌に読まれた山で3町をみおろすかたちから穏やかなイメージがある。
10	今、観光、物産で売り出し中の地名
11	今までの町名にこだわらず、大きな視点でそして歴史的にも地理的にもやさしい「ひらがな」に「美」と「三」をこめて、伸び行くみかも
12	美しいみかも山に抱かれ文化の華香る万葉の郷里
13	大平町・岩舟町・藤岡町ともに文化遺跡
14	大平町・岩舟町につながり、古事記にも出てくる三叢山は歴史的にも有名。地理的にも高速道路のICとしてイメージに連動
15	大平ぶどう団地から藤岡谷中湖迄、フルーツ観光地とし、東北自動車道50号バイパスと交通の便の良いみかも山県立公園の名称は親しみやすく、発展が望める。
16	大平町から岩舟町を経て藤岡町を通過する県道と同時に、みかも山がある。万葉集に詠んでいるように、三町共通の名称としてふさわしい。
17	観光客もくる花センター、カタクリの花も有名
18	関東平野に最初に出会う三叢山、万葉から詠われた三叢山
19	旧三鴨村(三叢村)からとってひらがなで
20	近年の素晴らしい変化により小さな子供からお年寄りまで、とても楽しめる山に、宣伝もかねて
21	県営みかも山公園があることから、知名度が高く、歴史的にも、響きも良い。
22	県でも三叢山一帯を都市公園として整備し、知名度もあり、花センターと共に自然を求める人で賑わっている。
23	県南に位置する3町は両毛地区に位置することから、由緒ある歴史と伝統を生かし、融和な心やさしさのある「両毛」にあやかり
24	県立公園もあり、万葉の時代を思い起こせる。
25	古代道の1つとして東山道が開かれ3町に通じる道として関わりがある。万葉集の中の下野の歌人の一句に三叢山が詠まれている。陸の松島と呼ばれるほど美しい地域。
26	言葉がソフトで、栃木県南の地域を印象づけられる。
27	3町のほぼ中央よりやや北西部に位置し、ゆったりとした山容のみかも山は、万葉の時代から庶民に親しみを持たれています
28	三町を通る50号バイパスと大平から藤岡に抜ける県道の交差点がみかも乃橋というから
29	四季折々に美しい山であり、近くに県の花センターもあり、全国的にアピールする意味で、ひらがなのみかも市をイメージ
30	新市建設計画アンケートで、三叢山の象徴・資源としての位置づけが高かったから
31	新市として一つのシンボルとなる三叢山から
32	新市の大部分の地域から見える山で著名な山
33	誰にでも親しまれる古くから多くの歴史をもつ3つの町が一緒になり今後伸び行く市
34	近くにこの名がないので
35	地理的にもイメージでき、馴染み深い山や、銘菓がある。

## 新市名称候補の主な理由一覧

36	東京へ行った帰り、美しい歴史のある三叢山が見えると、我が里に帰ってきたなと思える。3町から愛されている山だから。
37	東京方面より来た時に一番最初に見える山で観光にもハイキングにも良いし三町の中心の所
38	東北自動車道から見える三叢山は、万葉集にも詠まれ、自然公園として環境整備が進行中であり、覚えやすく親しみがある。
39	東北道の最南端で、みかもゾーン、慈覚大師誕生の地として有名
40	栃木県の南部地区の象徴でもある山の名前を残したい。簡単に覚えやすく響きもよい
41	奈良時代の万葉集に詠まれた由緒ある地名に因んで平仮名で、容易な読み書きで発音の響きもよい
42	花センターが有名、県外からもわかりやすい。
43	万葉集東歌におさめられているものに「みかも山」が歌われている。栃木県入口の山として、シンボリックなイメージがある。
44	万葉集に因んだ三可母(三叢)は歴史的にも由緒あり、知名度も高い。平仮名の場合単純明解で、書きやすく、言葉の響きも良い
45	万葉集に載っている和歌より引用し、歴史と東北自動車道からみる雄大な姿を市の発展に重ね合わせる。岩舟町・藤岡町にまたがるし、観光開発の拠点になること願う。
46	万葉集にもある三叢山そして、みかも公園の所在地として適当な名称である。
47	万葉集にも詠われたこの地域を、これからも愛し、またあらゆる分野の文化活動を通じて市民一人一人が心豊かになり、新しい市を育てて生きたい思いを込めて
48	万葉集にも詠われた山で、格調高い文化と産業の調和のとれた新市にふさわしい。
49	万葉集にも詠われている三叢山をイメージし、誰もが知っているので親しみやすいと思う。
50	万葉集にも歌われるほど有名なみかも山より、ひらがなで響きもよいと思う。
51	万葉集にも名をあげている三叢山、公園もあり観光客も多い。安らぎを感じる名前。
52	万葉集にも詠まれている情緒豊かな詩にちなんで。ひらがな表記がとてもおしゃれで柔らかく素敵だと思う。下野の国をアピールする市になるのでは。
53	万葉集にも詠まれ四季の美しい有名な山
54	万葉集にも詠まれている三叢山には、関跡もある。中岳(210M)を頂点に山は県立公園で3町を包容し、最近急に発展して有名
55	万葉集にも詠まれているみかも山はこの市を全国に広めるため
56	万葉集に詠まれる叙情豊かな生き生きとしたこの歌にちなんで
57	万葉集の歌にちなんでそのゆかりの地であることから
58	万葉人が東山道を通り下野に入る。東北道から栃木県に入る。まず目に入るのが三叢山で、下野の人の心を和ませてくれる山。町のシンボルに!
59	万葉にも枕歌として詠み込まれてた名所として
60	万葉の詩にも詠まれた地名、歴史がある。語呂も良いひらがなが読み易い
61	万葉の歌詞の中に歌われている。古来から親しまれ、岩舟、藤岡にまたがるみかも山の地名を取り
62	万葉の頃よりの地名の由来を大事にするため
63	万葉の時代から今日まで、首都から栃木県に入るとまず目に入るのが三叢山で、私達ふるさとのシンボル、そして心の安らぎ!
64	万葉の時代から知られており大岩藤3町を見渡せる山の名前にもなっている。
65	万葉の時代からの歴史がイメージでき、3町の中心的位置で、三叢山周辺が開発されてきている。
66	万葉の時代より伝承され、東京近郊の人からも「三叢山」は有名。内外に受け入れやすいので。
67	万葉の昔から語りつがれた歴史と雄大な自然は市の名にふさわしく、漢字の「三叢」より仮名の「みかも」に軍配をあげたいと思います。
68	万葉の昔から語りつがれた歴史と雄大な自然を思う時、これ以外は考えつかない。
69	万葉の昔から誉れ高く万葉集にも詠われ、幾度の古戦場ともなり、有名。
70	三叢山からの名称です。藤岡岩舟から太平山へと尾根伝いにいけると聞きましたので3町合併に良いかと思ひまして
71	三叢の山の麓に広がる大地、そこに生活する人々そんなイメージ。裾の広がり、広がる未来
72	みかも焼きと三叢山が代表のため
73	三叢山一帯を、都市公園として整備しているし、花センターもある。
74	みかもやまが大好きなので
75	三叢山にちなみ、3町が1つの山になって自然豊かなすみ易い美しい市になってほしい。
76	三叢山の公園が好きだし、やさしいイメージがある。みんなが楽しく安心して暮らせる市になるといいと思います。
77	三叢山の語感の良さと沢山のの人に愛されているから
78	三叢山の裾野に広がる三町。頂上より3町が見渡せ、象徴とも言える山から
79	三叢山の裾野の市である田園風景。のどかで風景のある市である。
80	三叢山は3町の中心部にあり「万葉集連歌」で詠まれた所。みかも山公園があり、隣の花センターと共に知名度も高い。
81	三叢山は大規模な公園もあり、親しみがあるし、優しい感じがする。
82	三叢山は平安の昔から表現されていて、全国的にも有名で、新しい市の象徴として使える。万葉の山であり、夢を与えてくれる名前
83	みかも山は昔から由緒ある山なので万葉集にも出てきたり、三叢焼きなども有名である。
84	緑豊かな町、慈覚大師誕生の地でもある。花センター・みかも山公園があり、観光地でもある。三町合併のための「三かも」
85	南に三叢山を配し、万葉の時代からの歴史ある地域を想像できる。この歴史を大事にする、又、だれもが読め親しめるひらがなを使用
86	慈覚大師円仁にゆかりがあり、北関東で北上した時最初の美しい山
87	三叢山が万葉集でうたわれていることで、全国的に名前が知られている名前も奇麗で響きも良い。
88	三叢山から「みかも市」としてはどうか。三叢山を拠点として「みかも市」をPRして活性化を図る。

新市名称候補の主な理由一覧

わたらせ(わたらせ)	
	主 な 理 由
1	1級河川として日本に1つしかないこと
2	2町(大平町・藤岡町)を流れる巴波川・永野川が流れ込む渡良瀬遊水地がなんといっても大きな存在である。全国的にも知名度がある渡良瀬の響きを残して、位置的にもどのような形なのかもアピールする市名
3	3町で共通する名前で知名度が高い。
4	三町の中心に位置し、広大な渡良瀬遊水地は知名度も高い。
5	三町の中で最も雄大な自然の渡良瀬遊水地であり有名。自然を大切にしていきたいという想いを込めて。ひらがななら、インパクトもある。
6	3町を流れる河川はいずれ渡良瀬遊水地に流れ込み1つに、そして利根川に流れる!この様子は三町が合併し1つになり、発展してく様を表している。
7	明るく美しい古里のイメージ
8	足尾銅山の田中正造の歴史を忘れないように
9	足尾町を源流に谷中湖に至り、3町の名前に関係がないので
10	荒々しさがなくゆっくりと流れる川で末広がりになっていくイメージがあります。
11	岩舟町を流れる三杉川、大平町を流れる永野川が藤岡町内で渡良瀬川に合流しているの
12	美しい響きの川がながれているので。元つ渡良瀬の大神は長年栄えたので。渡良瀬橋という美しい歌があるので覚えやすい。
13	大平、岩舟、藤岡の水路は渡良瀬に集まり、利根川によって大海に続く、3つの町の合併、その後の発展へとつながるイメージがある。
14	大平町と岩舟町には山があり、藤岡町には川があり、自然がいっぱいあるので渡良瀬市
15	関東平野に広がる広大な渡良瀬遊水地の名前は他地域の人にも位置関係が理解でき、のどかな地域性、渡良瀬川と密接しています。
16	県南では有名な名称で響きも良い。
17	県南の地にある渡良瀬川を象徴に
18	県南を雄々と流れ希望の大海原へと続く渡良瀬川のさまを名前に
19	県南を代表する渡良瀬川からの名称でひらがなで新生市をイメージさせる。
20	広大な谷中湖緑あふれる森林、野鳥もいっぱい、自然がいっぱい渡良瀬遊水地ととてもすばらしい所です。
21	広大な渡良瀬遊水地があり、全国的に有名で親しみやすい。
22	広大な渡良瀬遊水地から、地理的にもイメージできる。
23	広大な渡良瀬遊水地からとる。スカイダイビング熱気球世界大会など開催され知名度も良い
24	広大な渡良瀬遊水地と県南最大のレジャーランドにして未来に残したい。
25	広大な渡良瀬遊水地の自然豊かさをアピール出来るのでは
26	この地域を流れる美しい渡良瀬川と広大な渡良瀬遊水地を含む市となれば、渡良瀬という名称をがふさわしい。ひらがなの方が親しみ易い。
27	3町合併の中での、総合的イメージができるもの
28	3町に共通していることを連想させるため。遊水地、渡良瀬川から
29	3町の河川の本流であり、歌謡曲でも歌われ親しまれている。
30	3町の中心を流れる渡良瀬川から
31	3町は渡良瀬川・渡良瀬遊水地に隣接しており、知名度は全国的にも抜群だとおもいます。
32	自然地形から見て渡良瀬川と雄大で大きな自然がある渡良瀬遊水地がこの地区の特徴だから
33	自然の残る渡良瀬遊水地を所有し、親しみがある。
34	自然豊かでゆったりと大らかなイメージだから
35	自分の住んでいる地域を有名にしたいため、誰もが知っている。
36	四方の山々に囲まれて、歴史のある遊水地に流れ込む渡良瀬川。いつまでもこの自然を見ていたい。
37	新市を流れる三杉川、静和川、永野川、巴川等全て渡良瀬川に流れ込む。いわば渡良瀬で統一される。
38	全国的に知名度のある渡良瀬川をイメージして、またひらがなにより読みやすい
39	全国的に通用するし、名前が場所が特定できる。
40	全国的にも有名で、3町に馴染みある渡良瀬川遊水地の名を基に親しみやすく、ひらがなで
41	全国でも有名な渡良瀬遊水地、その名をつければ、知名度も上がるのでは
42	他県の人でも聞き覚えがあることと、歴史的にも有名な川
43	田中正造の歴史がある名所
44	地域を象徴した名称
45	知名度は高く、言葉の響きも良い。環境を守り、人権問題を絶滅し、平和で平等な新しい市をスタートさせるのにふさわしい。
46	地理的にもわたらせと言うと県南三町をイメージできる。
47	栃木県の南に流れている渡良瀬川をイメージして
48	ナンバーの候補になるくらい東京でも有名でイメージアップにつながる。隣の県にとられる前に、テレビ、映画のロケ地で有名な人もおとずれている。
49	響きが良い、森高千里が渡良瀬川の歌で若い人もなじみぶかい。
50	広々とした大自然の渡良瀬遊水地のイメージ
51	普通、川の名前が市や町に使われているが、渡良瀬川は一級河川なのに、流域にはないので
52	水と緑と清流の渡良瀬川から、その名を取り、三町の統一名称に

## 新市名称候補の主な理由一覧

53	三つの町で最も雄大で、アピールすべき渡良瀬川・渡良瀬遊水地から。地域も判り易く、広大な自然と豊かな土地であるというイメージが思い描かれる。
54	優しい音のひびきであり東京の水がめともなっていることを広く知らせてほしい。
55	遊水地が3町のシンボルマークとなることが良いのでは。足尾銅山の歴史を忘れない為に
56	遊水地のように大きくひとつになるように
57	歴史的背景、全国的に高い知名度、地理的にも渡良瀬遊水地を抱える市
58	渡良瀬遊水地が近くにあり、馴染みがある。
59	若者が夢と希望をもたらす名称である。
60	渡良瀬川のように清く大きく欲しているから
61	渡良瀬川遊水地が市のシンボルになるのでは。自然と調和する市を目指して
62	渡良瀬川、渡良瀬遊水地から。今では全国的に有名
63	渡良瀬川河畔に位置し、清新なイメージがする
64	渡良瀬川流域、渡良瀬遊水地近郊という立地から
65	渡良瀬の源流を発し、神渡らせ給う川として崇められ、親しまれて来ました川にちなんで
66	渡良瀬遊水地があり知名度が高い名称だから、ひらがなの方が当たりが柔らかく優しい感じがする。
67	渡良瀬遊水地の四季景観を全国PRしたい
68	渡良瀬遊水地の雄大で、のどかな雰囲気と、「わたらせ」という音のひびきが、とても素敵だから
69	渡良瀬遊水地の多角的な活用を推進すべきで、目玉となる。
70	渡良瀬遊水地の名称は有名で、この名を生かし活性化を図る
71	渡良瀬川の恵を得て発展してきた土地。この恵を大切に発展し続けてほしい。
72	渡良瀬遊水地はいろいろと話題になっている。新市内にあることがアピールできる。
73	渡良瀬は全国的に知名度が高い。PRにもなるのでは
74	渡良瀬川は全国的に有名で、多くの恵を与えてくれる。
75	渡良瀬遊水地から眺めた時、太平山・三叢山・岩船山と見ることができる。ひらがなにしたのは、大人から子供まで親しみが感じられるので。
76	渡良瀬川流域が1つになって発展することを願って
77	渡良瀬川流域は自然環境にあふれ、未来都市が浮かぶ
78	渡良瀬川を流れる県南のきれいな町というイメージ
79	渡良瀬川をはさんでの町だから。渡良瀬川を間に今後益々発展する様に
80	ひたひたと流れる渡良瀬川のように、限りなく発展してゆく町になる様に

### 大岩藤(おおいわふじ)

主 な 理 由	
1	3町に当たり障りなく、使い慣れているので
2	3町の農家では大岩藤でお米を作っているから
3	3町は広域施設として、し尿・消防に組合の「大岩藤」の名称を使用していたので、無理なく呼称でき、親しみやすい。
4	3町平等に共に繁栄するように
5	三町民が一番無難と思っている。
6	3町がお互い競い合って発展する歴史があり、今後もいっそう発展して欲しい
7	3町が合併したとすぐわかる。
8	3町合併した訳だから、判り易く、各町の1文字ずつ。
9	3町の1文字ずつ。3町のそれぞれの知恵を出し合い大きく岩の様に強く花の如くさわやかに未来にスタートすることをイメージしました。
10	3町の1文字ずつで良い。土地改良名。
11	3町の頭1文字ずつ、昔から3町の町民に親しまれている。太平山の「大」、岩船山の「岩」、藤岡城の「藤」と3町の代表する山や城名に由来。馴染み深い。
12	3町の頭1文字ずつ。心に響くような名前
13	3町の頭1文字ずつ入れて共に明るい市制発展に努力してほしい。
14	3町の頭1文字ずつを取り、後世に3町が合併して出来たことを残す。
15	3町の頭1文字ずつを取り、公平・公正に合併する。
16	3町の合併につき、この名前が一番適している。
17	3町の人に馴染みがあり、覚えやすい、親しみやすい、読みやすい、違和感がない。
18	3町の頭1文字ずつ、太平山・岩船山・藤の花にちなんで
19	3町の頭1文字ずつ、手を取り合って発展していこうの意味で
20	3町の頭1文字ずつ、場所もイメージできるし、覚えやすく馴染みやすい。
21	3町の頭1文字ずつ、平等で新しい出発の感じがする。
22	3町の頭1文字ずつ、元の町名もしのばれる名
23	3町の頭1文字ずつ。今を知らない子供に伝えられる
24	3町の頭1文字ずつ公平に。土地改良でも使われているので
25	3町の頭1文字ずつ語呂合わせで
26	3町を象徴するため
27	3町を平等に頭を1文字ずつ使用。聞きなれた名称である。

## 新市名称候補の主な理由一覧

28	言い慣れ親しんだ3町の呼称なので
29	いかにも3町が大合併したように率直に感じるため
30	一般的
31	今まで使っていた名前がどうしても頭の中に残ってしまいます。三町合併が後まで残り、良いと思う
32	岩舟町に住んでいるので一文字はぜひ入れていただきたいです。今後もこの地名が全国に知れわたるように
33	大きな岩が市の中心にある三町には古刹も多いし元の3町の1文字も残る。
34	大きな岩の藤
35	大平、岩舟、藤岡3町はずっと以前からいろいろな面で協力し合い仲良くやってきました。
36	大平町が一番大きく、次が岩舟で、次が藤岡だから
37	各町名を残しつつ、3町合同で行われている名称で親しまれているので
38	合併前の仮名称で呼ばれていて、3町の頭1文字ずつ入り親しみやすい。
39	現在までの三町の行政行事等を通し三町を一挙に呼称出来又三町の頭文字を並べて対等に合併呼称として適当と思う、簡略にして三町を残す。
40	広域行政として大岩藤としてすでに広く愛されている名称
41	校歌にも歌われている呼び方に慣れているので
42	言葉の流れが良いから
43	子供から老人まで聞きなれている名称、漢字でも書きやすい、3町の一字取り入れることにより平等になる。
44	三町合併の痕跡を残す。名称に不自然さが無い。地域に密着している。
45	三町の頭文字が一字入り大変読みやすく良いと思う。
46	三町の頭文字が入ったほうが良いと思います。後々までも旧町名が残って良い
47	三町の頭文字をとって「大岩藤市」今迄にも、使われているから呼びやすいように思います。
48	三町の頭文字をとり、自然豊かな町がイメージできる。
49	3町の名前の頭をつけたことで、どの町も平等感があり、音の響きが良い
50	仕事の関係でよく耳にしていた言葉フレーズなので
51	市になっても三町が忘れない為に頭文字をつけました。
52	種々の事業で呼ばれている名称であり、三町名が入るので公平と考えた
53	諸事業で既に使われている。3町の頭1文字ずつ。大:大きく発展。岩:岩の如く心を1つに一致協力。藤:藤の花の如くクリーンに
54	他市の人に覚えやすいように
55	地域住民の親しんだ古来の地名と、風雪に耐える大岩の如く、又藤のつるの様に強い人間育成の願望の主旨から
56	土地改良で名前が知れている、3町の頭が含まれている。
57	隣町との交流をいつまでも忘れることなく合併後も仲良く生活できる様願って
58	長い間呼びなれているし、親しみがある
59	古くから3町の呼称としてしたしみがあるので
60	平成の合併で3町が推移して誕生した証とし、未来に向かって発展する事を祈願して
61	昔から3町を大岩藤とってきたから
62	名称は親しまれている事が、無用な摩擦を生まず重要である。3町を大岩藤と地域として呼び習わしているのなら珍奇な名や旧名に固執せず合意を得られる名が良い
63	土地改良区、下水道処理区で使われているから